ワンデイシェフ いよいよ再開！

市民活動団体の手作りランチが楽しめるワンデイシェフは、感染症対策のため 2020 年 3 月からお休みしてきましたが、1 月から復活します！

シェフさんの準備期間もありしばらくは実施日が限定されますが、4月からの本格再開を目指して徐々に拡大していきます。最新の情報はウェブサイト等でご確認ください。

黙食・食事前後のマスク着用のお願いをはじめとして、感染症対策をしながらの再開ですが、みなさまのにぎわい交流館での過ごし方が少しでも広がると嬉しいです。

ワンデイシェフを募集します

ワンデイシェフとは、定期的に調理室を利用して調理したランチや喫茶を提供する市民活動団体のことです。まずはおためし利用から、あなたもワンデイシェフの活動を始めてみませんか？ 詳しくはにぎわい交流館へお問い合わせください。

市民サロンも 新しい利用ルールに！

○**黙食**、食事前後は**マスク着用**　○テーブルは**2名掛け**　○利用は**1時間程度**まで

○おしゃべりは**小さな声で**、パーテーション越しに　○お弁当持ち込み、バス待ちの方は窓側席を

第 2,4 水曜日　オールフォーユー

毎回違った麺が味わえる麺ランチ

再開に向けて調整中です
詳細はお問い合わせください

●ランチ 650円　●飲み物 200円（食後 150円）

隔週 木曜日　日進 LOVE ラボ 星のたね

みんなの「あったらいいな」をカタチにしていく

新規参入！ 準備中です
詳細はお問い合わせください

●ランチ 価格未定　●飲み物 価格未定

土曜日　名古屋学芸大学 Canteen

管理栄養学部の学生が作るランチ

再開に向けて調整中です
詳細はお問い合わせください

●ランチ 500 円　●飲み物 200 円

第 2 日曜日　日進絆子ども食堂

地域の子どもたちと大人たちの居場所

●ランチ 高校生以下無料・大人 500 円
●飲み物 200 円

手作りの品・こだわりの逸品がお買い得！
マーケット 10:00 ～ 16:00
（時間は出店者により異なる場合があります）

第1水　ワンズパス
第2火　手作りサークル PiPPi
第3水　薔薇しかない花屋 Neo
第1金　オバンドゥの会
第2・4水　雑貨屋 Knit.

市民のみなさんの力作を見に来て！
ギャラリー 8:30 ～ 17:15
（最終日は 15:00 まで）

1/6（木）～ 1/30（日）
花散里「シルバー写真クラブ花散里展」
2/2（水）～ 2/15（火）
柴原薫「静物写真展」
2/16（水）～ 2/25（金）
日進市市民協働課「志摩しましょ展」

SDGs が ワカルにカワル

にっしんわいわいフェスティバル 2022

7月2日（土）開催予定！

主催：にっしんわいわいフェスティバル 2022 実行委員会・日進市

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

日進市にぎわい交流館

開館時間　サロン 8:30 ～ 20:00 / 会議室 8:30 ～ 22:00
休館日　年末年始（12 月 28 日～ 1 月 4 日）
〒470-0122 愛知県日進市蟹甲町中島 277-1

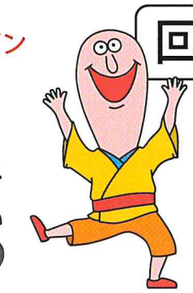
電　話　0561-75-6650
ファクス　0561-73-5810
電子メール　nigiwai@me.ccnw.ne.jp
ウェブサイト　https://shimin-kouryu.net

わいわい集える市民活動支援センター 日進市にぎわい交流館の情報マガジン

にぎわい NEWS

Vol. 23
2022 年

回覧



日進市にぎわい交流館公式キャラクター「わいわい」

「あったら助かる！」を形にした ワンズパスの ゆずりあいプロジェクト

［特集］市民活動団体インタビュー

ワンズパス（one's path）

毎月第 1 水曜日、にぎわい交流館の 1 階にあるマーケットではワンズパスの「ゆずりあいプロジェクト」が開催されている。この日も、子どもの制服を探している人や学用品を持ってきてくれる人が時おり訪れていた。

マーケットの棚に所狭しと並んでいるのは、市内の保育園・幼稚園・小中学校の体操服や制服、習字道具やリコーダー、文房具、ヘルメットや防災頭巾など。市が実施するフードドライブで集まった、カップ麺やお菓子などの食品もある。

「我が家では使わなくなったけれど、まだ使えるし、捨てるには忍びない」「誰か使ってくれるなら使ってほしい」そんな気持ちの込もった物が次の持ち主を待っている。

「場」さえあれば、持って帰ってもらうだけだから

まだ使える学用品を捨てるのはもったいないから、リユースする仕組みがあればいいのに……とは以前から思っていたそうだ。

日本には、子どもが平等に教育を受けられるよう学用品や制服を買うための費用が年収等に応じて支給される公的な制度（就学援助制度）がある。

「それでも、体操服や制服にシューズ、副教材と揃えなければいけないものはたくさんあって、就学援助の支給額では賄いきれず、困っている家庭もある」

学用品や制服のリユースは学校の PTA でも年に数回実施しているというが、授業参観時などのピンポイントでの開催がほとんどだ。仕事や用事で都合がつかず、行きたくても行けない人も多いと感じていた。

「本当に欲しい人、必要としている人に届けるには、決まった場所で定期的に開催することが重要。いつどこに行けば欲しいものを譲ってもらえるのか分かることが大事だと思う」

そこで最初は市内で子ども用品のリユースに取り組んでいる団体に声をかけてみたそうだ。しかし保管できないほど物がいっぱいで、これ以上受け入れできない状況だったという。ならば自分たちでやってみようと、令和元年12月、にぎわい交流館のギャラリーに段ボール箱を置いて学用品の提供を呼びかけた。これが「ゆずりあいプロジェクト」の始まりだ。

気持ちも学用品も大切にしたいから

せっかく提供してくれた学用品だから……墨で汚れた書道用具もワンズパスのメンバーがキレイにしてくれています。墨を落とすコツを教えてくれました。
「水につけおきした後、新聞紙で拭く。それだけ！」
本当にそれだけだそうです。みなさんもお試しあれ！

「そういう場さえあれば、使って欲しい人が持ってきて、あったら助かる人がもらって帰るだけだから。『できるかな』『やろう！』と思った」

その後、令和2年4月からにぎわい交流館マーケットでの活動がスタートした。最初の頃は品数が少なく、必死に「何かあったら譲って」と知り合いに声かけしていたが、最近はポスターを見て学用品を持ってきてくれる人も増えたといい、置き場に困るほど充実してきたそうだ。

「その人の行く手」に寄り添う

平成 29 年、日進市主催の公募提案型協働事業「生きづらさを抱える子どもと若者を理解するための講座」が開講された。不登校・ひきこもり、障害、LGBT、虐待、生活困窮など、学校や社会で生活するうえで、さまざまな事情で生きづらさを抱えている子どもたちは少なくない。この講座はその現状を理解するためのものだ。

受講後、そんな子どもたちを応援し未来につなげていこうと受講者の有志が集い、ワンズパスが結成された。

ワンズパスとは「その人の行く手」という意味。「人それぞれの道があっていい、必ずあるという思いを込めた。つらい立場になっている子どもたちとその家族のよりどころになりたい、自分の人生を歩んでいけるように寄り添い、一緒に歩んでいきたい」と言う。だからか、お話を聞いているととても温かい気持ちに包まれるのだ。

（左）「ゆずりあいプロジェクト」の始まりとなった学用品提供の呼びかけ
（中央）中央福祉会館で開催「ゆずりあいの会」　（右）つながるドミノ★つなぐひと

つながりは未来を広げる！

ワンズパスの活動には「ゆずりあいプロジェクト」の他にも、誰でも参加できる集いの場「みんなの居場所」がある。「おしゃべりが苦手な人でも大丈夫。ドミノや懐かしいおもちゃで遊んだり、お茶したり。ほっとしたいときや元気をなくしているときこそ来てほしい。私たちは、困っている人やつらい思いをしている人たちの力になりたい。ここに来てよかった、助かったみたいな人が一人でも増えていくために、いろんな手法で行政にも働きかけていきたいし、協働していきたい」

「ワンズパスにアクセスしてくれたことで、他の場にもつながれる。ワンズパスはそのためにあって、来てくれた人がどこかにつながっていく場になっていけばいい。つながるきっかけになる情報を発信していくと、そこでコミュニティができて広がっていくのかな。その人が元気になったことを知ったときが一番嬉しい。何年か先でもいいから良くなったらいい、ここでつながれたら、何か未来が広がるかもしれない。そんな思いでいます」

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

「ゆずりあいプロジェクト」は……
- 必要としている家庭に学用品などを届けることで、保育・教育にかかる経済的な負担を減らす（→ゴール 1）
- まだ使える学用品などをリユースすることで、捨てられるものを減らす（→ゴール 12）

といった形で、いくつもの SDGs（持続的な開発目標）に関わっています。

1 貧困をなくそう

12 つくる責任 つかう責任

誰かが気づいてあげられるように

「困っている人のことは他人ごとじゃない。私たちは今、困ってなくてもいつか困ったことになるかもしれないし、何か一つの問題から歯車が狂って大きな問題を抱えることになるかもしれない。誰かがずれた歯車に気づいて、困っている人の力になってあげられるようになるといいなと思う」

私たちが周りに目を向ければ、人や社会にもっと優しい生活を送るヒントに気づくことがたくさんあるはずだ。そしてその先には、それぞれの行く手に優しく温かな世界が待っているかもしれない。ワンズパスは、そんなことを私たちに教えてくれた。

ワンズパスからのお知らせ

Email　2018path@gmail.com
ウェブサイト　https://onespath.amebaownd.com/
電話　090-8131-1069（ユキムラ）

学用品・食品ゆずりあいの会メンバーズクラブ

学用品や食品を優先的におゆずりします！

★特典　①必要に応じて個別対応が可能
②美品・良品を優先的に譲渡
③在庫状況を随時お知らせ
④生活に役立つ情報をお知らせ

登録はメールまたはこちらから

★対象
日進市在住で以下の手当等を受けている方（就学援助・児童扶養手当・日進市高等学校等修学助成・ひとり親家庭手当・愛知県遺児手当・生活保護・市民税の非課税または減免・生活福祉資金貸付制度による貸付け）
その他経済的にお困りの方

みんなの居場所

誰かと話したい、聞いてほしいことがある、何気ない会話を楽しみたいなど、誰でも参加できるお話の場です。
日　時：毎月第4月曜日 18:30 ～ 19:15
場　所：日進市にぎわい交流館
Zoom でのオンライン参加もできます

学用品・食品ゆずりあい

お手伝い募集

働きたいと思いつつも、コミュニケーションや人づきあい、外出が苦手などの不安を感じている方、まずはボランティア活動から始めてみませんか？
ゆずりあいの会での荷物の搬出入、在庫管理、参加者の対応など、ご希望に合わせて無理なく活動できるように相談させていただきます。

こちらも注目！な市民活動団体

精神福祉保健ボランティアグループ フリースペース　すばる

なかなか外に出られない人や自分から話すのが苦手な人も、この頃の毎日や昨日思ったことを話してみませんか？

日　時：**2 月 19 日（土）・3 月 19 日（土）**
14:00 ～ 16:00
場　所：日進市立図書館
問合せ：日進市障害者相談支援センター
電話　0561-72-0853

★スタッフは毎年「精神保健福祉ボランティア」の研修を受けています。

日進絆子ども食堂 フードパントリー

お米や食材を無料配布します。
（各回 先着 30 家族）

日　時：**毎月第 2 日曜日 10:00~11:00**
場　所：日進市にぎわい交流館 駐車場
問合せ：日進絆子ども食堂
Email　kizunakodomo@gmail.com
電話　080-3577-8684（山崎）